

第7回三重県の中堅支援センターの目指すべきあり方研究会議事概要

日 時：平成20年2月5日（火）13：30～14：30

場 所：みえ県民交流センター交流スペース

参加者：

研究会メンバー／浦田宗昭（いせコンビニネット）、吉島隆子、出丸朝代（旧センター運営委員会）、中盛汀（ウィリアムテルズアップルまちづくりセンター）、竹村浩（三重県子どもNPOサポートセンター）、世古口（めいわ市民活動サポートセンター）、井上淳之典（みえきた市民活動センター）

オブザーバー／前川浩也（伊賀市市民活動支援センター）ほか2名

事務局／松野幸雄、中村敏孝、明石須美子（NPO室）

議事概要：

- ・ 前回、注釈部分を見ていただいてご意見をいただき、修正しました。全体も通して、提言としてまとめたものを資料として出しています。最終的に全体を見てご意見をいただき、完成させたいと思います。研究会の目的のところから、確認の意味も含めて読みます。細かい表現を直している部分があります。（研究会の目的を朗読）というのが目的です。ビジョンは、現在の姿、目指す姿、最終目的のビジョンとなっています。目指す姿が、三重県の中核となる中間支援組織の目指す姿に具体的な担う機能を入れています。また、注釈に入っていた1の部分は本文の資料の中に入れ込みました。注釈の番号が変わってきています。注釈の中身ですが、注1は言い切りの形に変更しました。注2も言い切りの形にしました。注3は、定義例としてかっこで囲んであります。注4ですが、前回の意見でいろいろといただきましたが、作業部会で「NPOの信頼性向上のための多面的情報収集と提供」というより「多面的情報」という単語でわかりやすく整理しました。注5は前回と変わりありません。これが完成版になっていきますので、ご意見をお願いします。
- ・ 研究会の目的ですが、ご意見どうですか？
- ・ いい言葉だと思います。
- ・ 細かいところで何かあれば。
- ・ 特にありません。
- ・ では、ビジョンのほうはどうですか？抜けているところなどあればお願いします。
- ・ 下に「目指す姿、望む姿」とありますが、次の資料の「目指す姿」と表現を揃えなくていいですか？
- ・ そうですね、望む姿を消して、目指す姿で統一します。めざす姿のほうですが、いかがでしょうか？
- ・ 注の3を注の2にしたらどう？
- ・ そうですね、入れ替えましょう。あとどうでしょう？

- ・ 三重県の中核となる中間支援組織のめざす姿というのは、市町のセンターの支援もあるのかと思ったんですが。
- ・ 三重県自体の中核となる、と思って創ってきました。かぶるところもあればかぶらないところもあるかと思いますが。
- ・ 個々の組織の支援をする、というのはあると思いますが、市町の中間支援を支援する機能はないのか、と思ったのですが。
- ・ 当然ある。それも入る。入るし、市町の中間支援組織が三重の中間支援組織の一員である可能性もある。両方の立場になると思う。市町の中間支援組織のイメージは何か。具体的に言うと、どういうものをイメージしているか。市町といえども、県といえども、中間支援組織は中間支援組織。
- ・ これからやろうという方に対して支援する立場なのか。
- ・ それが市町であれ、なんであれ、支援する立場として中間支援組織の構成員になる可能性がある。市町のセンターは、支援されるのではなく支援する側である。
- ・ 市町のセンターも、この中核になるセンターの構成員になる可能性もある、ということですよ。
- ・ あくまでも支援される側ではなく、自分もその立場になる可能性であることもイメージとして描いてほしい、と思う。
- ・ 「つなぐ」の中には、県内の市民活動支援センターの連携強化も入ってきている。
- ・ 市民活動センターを中心とする支援だと思いますが、子ども系など分野別の中間支援や、研究を対象とした中間支援、評価を対象とした中間支援など、それも含めて全体を三重県の中で考えていく中間支援というのに意味がある。機能として市町の中間支援組織が担ったほうがいいものはあると思いますが、全てではない気がします。いろんな中間支援組織が必要だとは思いますが、みんなに見えている組織は一部。もっといろんな組織が必要と思っています。
- ・ いろんな中間支援があるところも同じように担うという意味なのか。
- ・ 個々の組織というのは、対象になる。
- ・ 市町のセンターも、この中間支援組織に支援してもらえるのか？ということをおっしゃったと思う。
- ・ ここにきていろいろ聞かせてもらうことでプラスになることがたくさんある。このセンターがそういうまとめ役をしないのか。
- ・ 受けるだけではなく、そこを担う一員である、という自覚を持ってほしい。自分も NPO の一つという自覚を持ってほしい。
- ・ NPO 室の事業で、市民活動センターの連携とあるのは、連携して市民活動支援をしていこうというのがあり、お互いにレベルアップしていくために連携するつながりを持つとうとするものです。そのまま当てはまるかどうかはわかりませんが、ちょっとニュアンスが違うと思います。

- ・ 自分も責任の一端を担うという意識を持ってほしい、ということです。恩恵にあやかるのではなく、一員として一端を担うということ。
- ・ 結構重要だと思います。
- ・ 個々の中間支援もあり、分野別もあるけど、最終的に集約し、つかんでいるのは、この中間支援かと。
- ・ とりまとめということをおっしゃったけど、そうではない。どうしても行政がやると、ある一定の上下関係も存在して、束ねるような気持ちがあったのかもしれない。する側とされる側。民間同士の話なので、お互い様。子ども系で10地域10団体ありますが、それぞれも中間支援組織であったりする。単体でもあり、支援組織でもある。それがセンターを作って、ある意味でサポートしあっている。独立はしているが、作りあっていることが大前提になり、何処かが何処かに一方的に支援しているのではない。加盟しあう。束ねるなら一方にしか加盟しない。両方の団体成果になる。どちらでもない。それが民間同士の特徴でもある。本当は行政とも対等だと思いますが。中間支援組織の重要なポイントだと思います。
- ・ 突き詰めていくと、そこが分かり合えなければ、三重県で中核となるセンター、これから直面していくのだから、次に進めない気がします。
- ・ 文章的なもの、精神的な考え方、共通で認識すべき重要なこと。あとは良いですか？意見などあれば。
- ・ 注の4を読んで、多面的情報の言葉の整理をしてもらった。この中で、2行目ですが、組織や事業についての情報となっていますが、視点の異なる情報、にしたらくどいですか？
- ・ 具体的には、NPOが自ら発表する情報と、もっと違う、誰かが持っている情報とか言う意味か？
- ・ ややこしいからやめときます。
- ・ 組織や事業以外には何が考えられますか？
- ・ 組織の情報としては、財務情報が表に出っていますが、それも一つ。いわゆる例えば人の雇用のことなど、細かく言うとたくさんありますが、そんなに説明するとややこしくなるので、触れないほうがいいのかも。
- ・ 読んだ感覚でいくと、理念やミッションなどが。
- ・ 運営？
- ・ 運営に関わる中身。事業については団体が行っている様々な情報。
- ・ 財務、ミッションやマネジメント、事業等について、かな。
- ・ 外部の誰もが客観的な評価を行うことが出来る財務的な情報をはじめ、ミッションやマネジメント、事業についての情報。
- ・ 事業が小さくなる。
- ・ 「組織や事業の財務情報、及び理念やマネジメントについて」は？

- ・ 概念、こんな風なものを入れるといい、というのは共有していると思いますが。
- ・ 組織の中で最低財務情報は出さない、ということでしょう？事業の財務情報ではなく、組織の財務情報。でも、組織の情報はたくさんある。言い出すとたくさんあるので、二つは違うこと。
- ・ 切り口が違う。
- ・ 特別に財務情報だけはどんなことがあっても出さないということをしているだけ。
- ・ 財務情報と組織は一つで、もう一つは事業。
- ・ この組織のことで事業のことで二つで良いか。
- ・ 細かく見るかどうか。あまり言い過ぎるとややこしい。
- ・ 異議なし。
- ・ 組織のまま？ミッションとかはやめて？
- ・ それも全部入っている。
- ・ あとはどうでしょうか？めざす姿から注釈にかけて、気になるところがなければ。
- ・ めざす姿のほうで、一番下の「かえる」の中、今の NPO の信頼性向上のための多面的情報収集と提供になっていますが、多面的情報の収集と提供ではないですか？
- ・ 「の」を入れる。
- ・ 変更した部分の確認をします。まずは資料のビジョンの中の望む姿を消します。めざす姿のほうは、注が 3 が 2 になって、2 が 3 に。多面的情報のと「の」が入ります。
- ・ 図に市民活動をひろげるとありますが、市民セクターをひろげるではなくて良いですか？
- ・ セクターをひろげるほうで主旨が書かれている。
- ・ の最後の市民セクターをひろげるという部分は市民活動をひろげるに置き換えます。細かい修正はしますが、一応完成とします。今日は、作業部会で午前中に話をして、実践報告会は 4 月 8 日にありますが、いろんな中身の部分で、NPO 室が指定管理者の募集要項を作っていく段階で、NPO や利用者等への報告という場を県と一緒に出来たら良いなあとということで、作業部会から皆さんに提案したいと思いますが、一度意見交換会を持ってはどうでしょうか？
- ・ 4 月 8 日は、別にですか。
- ・ 実際のところでは、議論の内容は公開しているものの、積極的に皆さんきてください、と声をかけて理解してもらおう機会を創るほうが良いのでは、という提案です。
- ・ 一般の人でも利用者の人でも行政の人にも共に考えてもらいたい。
- ・ 指定管理者制度を導入して、来年の 4 月には指定業者が決まって、4 月から運営される。そうなることを知っている人はごくわずか。三重の市民が本当はこう考えるべきではないかという検討して、まとまったことを社会に発信して、自分たちが主体的に関わるべきということを呼びかけたり、発信したり、意見交換することが主旨。どれだけ来てくれるかではなく、することが重要。

- ・ NPO 室の担当者とは議論してきたので、行政の担当者に理解してもらいたい機会。協働でやってきたので、行政の方々にも理解してもらいたい。わかってもらいたい気持ちもある。知っと思ってもらいたい。行政も一員ですよ、これから。指定管理者制度で、行政も指定を受けた業者が運営するにしても、これから県も関わらないといけない。指定業者と付き合わなければならない。
- ・ 立場的には指導監督。
- ・ イメージ的に、伊勢でやっているように、協働の協定を組んで一緒にやっていく感じ？
- ・ 協定ですよ。
- ・ そうなると、行政も当事者の一員になることは変わらないので、同じように仲間になって議論に参加して欲しい気持ちはあります。
- ・ 県の方にも来て欲しい。
- ・ (賛成多数)
- ・ 日程調整をしておいたほうが良いので。
- ・ 11日までは議会があるので、駄目だと思います。12日に終わる。
- ・ 13日、どうでしょうか？
- ・ 活動している人は夜のほうが来やすいと思いますので、夜にしましょう？
- ・ 13日の19時から。
- ・ ネーミングはわかりやすいものにしたい。指定管理者制度を頭につけたい。
- ・ 三重県民交流センター指定管理者制度導入にあたっての提言報告・意見交換会。
- ・ 長い。
- ・ 指定管理者制度導入を使いたい。検討してきた後に意見交換をする場を設ける。
- ・ 「みえ県民交流センター」指定管理者制度導入にあたっての研究成果報告会とする。
- ・ 呼びかけは市民活動ボランティアニュースとチラシ、県のホームページにも載せる。
- ・ 各センターのブログ等。勉強会でPRする。
- ・ 趣旨を説明して、その後、広くみんなに呼びかける。意見を聞いてどうするのか。出された意見をどう反映するのか。
- ・ 意見があるなら話し合っていこう。その気になる人を増やす。知っていただく。
- ・ 一応3月で研究会は終わるけど、何らかの形で話は続く。
- ・ 報告を直すのではなく、そこでテーブルを創りましょう、と言ったほうがいいのか？
- ・ もらった意見は意見としてつけておいたらどうか。
- ・ 実際に作っていかないと意味がない。研究が目的ではない。いろんな中間支援組織を作るといってもいいと思うけど、検討するテーブルだけ設けても意味がない。
- ・ 県からの報告はないですか？
- ・ 研究会の話。指定管理の導入の計画を話す。
- ・ どこまでの情報が出せますか？
- ・ まだ何も。

- ・ 議会に出している資料は出せますよね？議案書は？条例案は？
- ・ 議案書は今印刷中。近々。
- ・ 最初にその報告の時間も設ける。
- ・ 話を説明して、意見をもらって、最終的には受け皿も作りつつ、意見もまとめて付帯してつけて、県に報告して終了する。
- ・ 県と共催にはならないか？
- ・ 県も研究会のメンバーである。
- ・ チラシは誰が作るか？
- ・ ニュースの原稿は明石さん、チラシは浦田さんが担当。
- ・ 県外のセンターをベンチマークして、成果報告会の際に他県の状況として報告する。
- ・ 研究会は、これで終了します。お疲れ様でした。